

## 令和6年3月理事会 議事録

令和6年3月3日午後9時00分、一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会、ビデオ会議システムを使い、以下のような出席状況のもとに理事会を開催した。なお、下記議案につき可決確定の上、午後9時45分に散会した。

理事	永沼 利一（代表）	出席
	倉嶋 麻理奈（副代表）	出席
	上田 直志	出席
	日野 由美	
監事	明石 和也	出席
その他の出席者	心理顧問 西野 明樹	
	北陸支部長 杉本 一華	

永沼 利一 は、議長及び議事録作成者となり、本日の理事会はビデオ会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意思表示が互いにできる状態となっていることを確認した。

### 報告事項

#### 1) 特例法改正に関する要望書の提出に関する件

永沼代表より、令和6年2月22日、参議院議員谷合正明氏（LGBTに関する課題を考える議員連盟事務局長等を歴任）に特例法の、①性別変更要件から生殖機能喪失要件及び性器の外観要件を削除すること、②診断書を作成し医師及び医療機関を信頼性にあるものに限定する旨の記載を加えること を求める要望書を提出したことが報告された。

#### 2) 当事者交流会に関する件

永沼代表より、東京交流会が盛会であって、当事者の親や当事者に恋愛感情を抱いている非当事者が参加し、非常によい意見交換ができた旨が報告された。倉嶋副代表より、常連の参加が多いが、九州から参加した当事者、MTF当事者の保護者の参加があった。

保護者からは子どものためにどうしたらいいのかという相談があった。10年前頃に比べ、受容的・支援的な視点で保護者が参加してくれる実感があることが報告された。

### 3) 当事者の医療受診に関する件

倉嶋副代表より、ある当事者から、性別適合手術を受けずに戸籍上の性別を希望のものに変更し、その後に出生時の身体的性別の特徴に由来する疾患にかかった際、公的保険適用を受けられなかったという情報を得たことが報告された。これについては、各自で情報収集を進めた上で、法人として厚生労働省に質問状を出す等の対応を検討することとなった。

### 4) 男性ホルモンの在庫僅少に関する件

上田理事より、男性ホルモン剤（エナルモンデポー剤）の流通が減少しており、すでに在庫がないため接種できないという声が出ていることが報告された。明石監事より、別の男性ホルモン剤に切り替えている病院があること等が情報提供された。これについては、正確な情報がないなか声明等を出すことには懸念があるため、公式見解等が出るのを注視していくこととなった。

## 議案

なし

## 次回理事会の開催日時

次回理事会は、令和6年4月28日（日）21時から開催を予定する。変更が生じた際には、日時調整の上、代表が日時を指定して招集する。

以上の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事並びに出席監事がこれに記名押印する。

令和6年3月3日

一般社団法人 g i d . j p 日本性同一性障害と共に生きる人々の会理事会

議長 代表 永沼 利一

副代表 倉嶋麻理奈

理事 上田 直志

理事 日野 由美

監事 明石 和也

以下余白